

つづき 津付ダムだより

発行所

沿岸広域振興局土木部
大船渡土木センター
津付ダム建設事務所

〒029-2311

気仙郡住田町世田米
字川向 102-1

TEL 0192-22-8182

FAX 0192-46-3715

津付ダム公式ホームページ

http://www.pref.iwate.jp/~hp4580

津付ダム建設事業 「中止」で諮問

津付ダム建設事業については、河川改修との組み合わせによる気仙川の治水対策として事業を進めてきました。東日本大震災津波により下流域では、津波対策として高田海岸堤防、気仙川水門、気仙川堤防沿いの避難路の整備を行うこととしています。復旧復興に向けた新しいまちづくりへの取組みに合わせ、気仙川の治水対策手法等の再検討を行ってきたところです。

この結果、河川改修案が総合的に最も優位であると判断し、大規模事業評価専門委員会にダム建設の「中止」を諮問したところです。今後、大規模事業評価専門委員会からの答申を踏まえて、県では最終的な方針を決定することとなります。

※大規模事業評価専門委員会とは、学識経験者で構成され、県が行う50億円以上の事業について、評価する委員会。

治水対策について、地域住民への説明と理解を得ながら、河川改修を進めていきたいと考えています。

一般国道397号は、復興支援道路として位置付けられており、津付ダム付替国道「津付道路」は、引き続き実施し、平成26年度内の開通を目指しています。

○随時再評価の予定

8月23日（金）

大規模事業評価専門委員会審議開始

10月29日（火）

大規模事業評価専門委員会審議2回目

○地元説明会の予定

9月24日（火） 19時～

住田町農林会館

9月26日（木） 18時30分～

横田基幹集落センター

9月27日（金） 18時30分～

陸前高田市役所4号棟第6会議室

どの会場でも参加できます。

「津付道路」現場見学会を開催

〔住民・大船渡東高校生〕

多くの方に工事現場を見て、事業の重要性・必要性を理解していただくため、住民を対象とした現場見学会を5月26日（日）に開催しました。

当日は、37名の参加を頂きました。工事担当者からトンネル掘削方法や使用される大型の建設機械、濁水処理方法の説明を受け、今の国道から約40m高いところに完成した橋を歩きました。



「子飼沢トンネル坑口前で事業概要説明」



「濁水処理の実験」
：濁りが沈殿する様子を興味深く見る生徒。>>



「坑内積み込み機械の試乗」
：建設機械へ試乗する生徒。>>

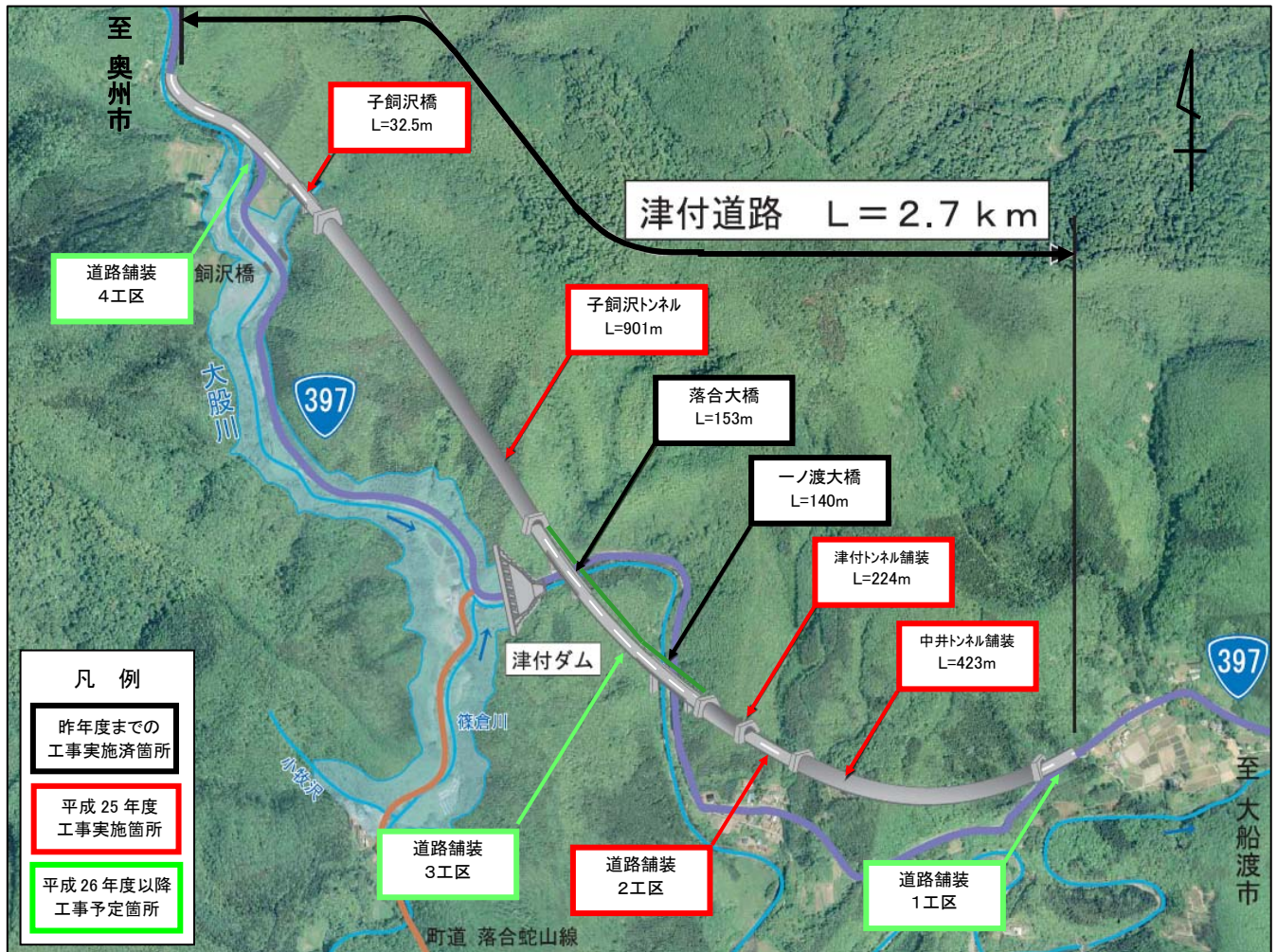
参加した子供からは、素朴な質問なども飛び交い、「楽しかった。また来ます！」と言って満足そうにして、帰られました。

7月24日（水）には、大船渡東高校生を対象とした現場見学会を開催しました。

機械科1年35名、電気電子科1年19名、教員5名の参加がありました。トンネル工事に使用される大型の建設機械の試乗や濁水処理設備、コンクリートプラントを見学しました。建設現場での機械・電気関係の技術を目にして、今後の進路に参考になれば幸いです。

平成25年度 事業概要

- 平成25年度の津付ダム建設事業費は、約9億7,000万円です。
- 子飼沢トンネルは9月に貫通し、中井トンネル舗装、2工区舗装、津付トンネル舗装、子飼沢橋は年度内完成となります。
- 来年度、1工区、3工区及び4工区の舗装、トンネル照明設備などの工事を進め開通を目指します。



《2工区の現在の状況》

《子飼沢トンネル坑口の状況》

《子飼沢橋の現在の状況》

津付ダム建設事務所では、付替国道工事について、学校、自治会等団体の現場見学会を開催します。現場の見学を希望する場合は、安全対策に万全を期す必要があるため、事前に津付ダム建設事務所にお問い合わせ願います。

【問い合わせ】

津付ダム建設事務所 TEL : 0192-22-8182

津付ダム建設事務所のHP <http://www.pref.iwate.jp/~hp4580/>

津付ダム付替国道（津付道路）HP <http://www.pref.iwate.jp/~hp4580/tuduki-road/>